



公民館報「かまだ」創刊200号

公民館や福祉ひろばを利用する方々にご協力をいただき、毎年美化作業を実施しています (令和3年6月20日)



鎌田地区
令和3年9月1日現在
総人口 19,735人
(前年比 +104人)
世帯数 9,192戸
発行者 鎌田地区公民館
公民館報編集委員会

地区の皆さまに 支えられて

西部公民館(現在の鎌田地区公民館)が開館したのは昭和59年6月です。

公民館報はこの頃、旧市共通の中央版として発行していましたが、昭和63年7月から行政区域ごとに地区版を発行することになり、西部公民館では地区の発展に寄与するようお願い、館報名は「西部」として第1号を発行しました。

松本市はその後の町村合併により市域が西部方面へ広がったため、館報の名称は平成24年1月から地区名である「かまだ」に改称しています。

◆ ◆ ◆
先達の編集委員の方々の労苦により年6回の隔月発行を続けてきた地区版「かまだ」が今号で創刊200号を迎えることができました。

公民館報は地区住民がつくる身近な情報紙として、地域



公民館報地区版「西部」創刊号

鎌田地区公民館(公民館報「かまだ」)の歩み

1984 昭和59年 6月	西部公民館が開館。市内唯一の陶芸窯も設置
1988 昭和63年 7月	公民館報地区版「西部」創刊
1994 平成6年 11月	「西部公民館開館10周年記念誌」を発行
2005 平成17年 1月	公民館報地区版「西部」の第100号発行 「西部公民館開館20周年記念誌」を発行
2015 平成27年 4月	大規模改修工事が完了して利用再開 西部公民館から鎌田地区公民館へ名称変更
2017 平成29年 3月	「鎌田地区公民館30周年記念誌」を発行
2019 令和元年10月	福祉ひろばが増築工事、鎌田体育館は大規模改修中により地区文化祭の開催を中止
2020 令和2年 10月	全国的なコロナ感染拡大により地区文化祭をはじめ計画した事業が相次いで中止
2021 令和3年 9月 10月	公民館報地区版「かまだ」創刊200号を発行 コロナ禍で地区文化祭は3年連続で開催中止

の話題や公民館事業を紹介するとともに、地域の生活史・公民館活動の記録史としての役割を担っています。

◆ ◆ ◆
昨年の第8回全国公民館報コンクールで地区版「かまだ」は奨励賞を受賞しました。

これを励みに編集委員会は今後も地域のメッセンジャーとして、地区の皆さまの思いや声を反映した紙面作りに努力し、これまで以上に親しまれる地区版「かまだ」の編集をめざしたいと思っています。

皆さまのご意見や要望、感想をお待ちしています。

(館報編集委員会)

委員長 松川靖彦



▲「歩かま」は毎月地区内外をウォーキングする健康講座



▲「陶芸体験教室」は公民館開館当初から続く人気講座

キラリ☆ かまだびと

60年振りに ふるさと笹部へ



古田徳江さん
(94歳 笹部町会)

10年前の東日本大震災のあと、岩手県大船渡市から生まれ故郷の笹部に戻る。毎朝、高宮北公園のラジオ体操に参加している。

約2万人が生活する鎌田地区には、何かに打ち込む若者や地域のために尽くす壮年、元気に生き生きと暮らす高齢者ら、キラリと輝く老若男女が大勢います。200号記念の今号では、そんな“かまだびと”を9人紹介します。
なお「キラリ☆かまだびと」は今後も随時掲載します。

書道パフォーマンス甲子園 で全国優勝

宮原杏奈さん
(18歳 征矢野町会)

蟻ヶ崎高校3年生。所属する書道部は7月の全国大会で2連覇。書道は小学2年生で習い始め、今も地元の書道塾に通っている。



令和の時代のご当地ヒーロー



シシパリオン(年齢不詳 石芝東町会)

昨年から石芝交差点で小学生の登校時に交通安全の見守りをしている。町会の行事にも参加するなど出鬼没で、子どもたちの人気者。

町会公民館は住民の身近な拠りどころ

松本正さん(66歳 月見町町会)

地区内でも高齢化率が高い月見町の公民館長。町会住民が気軽に参加できる健康運動教室など、活発な公民館活動を行っている。



仲間と会える サークル活動が楽しみ



岩垂令子さん
(81歳 両島町会)

西部公民館が開館した当初からのサークル「ぶどうの会」(木彫り)会員で、毎月2回の活動日は仲間との語らひも楽しみのひとつ。

将来の夢は ITエンジニア



小林優人くん
(9歳 高宮町会)

開明小学校3年生。スポーツが好きで4歳のときから車椅子バスケットボールの練習を続けている。パソコンでゲームを作るプログラミングが得意。

町会運営に若い世代の 声を反映したい

飯澤真一さん
(40歳 弥生町町会)

鎌田地区17町会のなかで最も若い町会長で、青少年育成補導員も務めている。若い人たちが積極的に参画する町会活動をめざしている。



部員69人の 吹奏楽部のまとめ役

高野恵里花さん(15歳 征矢野町会)
鎌田中学校3年生。吹奏楽部の部長で、楽器はサクスを担当。東海大会で金賞を受賞し、10月の全日本吹奏楽コンクールに出場する。



消防団はやりがいの ある地域貢献活動

田中健司さん(58歳 鎌田町会)
松本市消防団へ入団して35年、今年から第5分団の分団長を務めている。地域のために頑張る気概のある若手団員を募集中。

